

# 予算特別委員会の審査報告

会計別	年度比較	令和3年度	前年度からの増減	増減率(%)
一般会計		266億1000万円	15億5000万円	6.2
特別会計		118億4970万円	1億7460万円	1.5
内訳	休日応急診療所	2400万円	−10万円	−0.4
	松井財産区	1320万円	440万円	50.0
	国民健康保険	59億2570万円	−2億980万円	−3.4
	介護保険	47億9400万円	3億3790万円	7.6
	後期高齢者医療	10億9280万円	4220万円	4.0
水道事業会計		32億590万円	−6億7240万円	−17.3
公共下水道事業会計		29億9760万円	−6230万円	−2.0
農業集落排水事業会計		9960万円	−110万円	−1.1
合計		447億6280万円	9億8880万円	2.3

予算特別委員会(長田和也  
委員長、榎本昂輔副委員長、  
上田毅、岡嶋一晃、岡本亮一、  
片岡勉、久保典彦、次田典子、  
向川弘の各委員で9名)は、  
3月15日、16日、17日、19日  
の4日間にかけて委員会を開  
催し、定例会初日に付託され  
た令和3年度一般会計当初予  
算など、14件の予算案と3月  
5日に追加で付託された補正  
予算案1件の計15件について  
審査を行いました。

者医療特別会計補正予算（第1号）と、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、公共下

ぐ優しいまち

水道事業会計の3年度当初予算案を賛成多数で可決し、その他8件の予算案を賛成全員で可決しました。

主要な質疑は次のとおりです。

小学生の通学の様子

定した舗装修繕計画に基づき、  
元年度に策  
施設管理課長

★ 防災施設整備事業  
問 防災広場について、どのような設備を考えているのか。  
安心まちづくり室担当課長  
支援部隊の活動拠点や物資の集積場所、災害用備蓄品の備蓄倉庫を整備する予定。  
問 平常時の活用は考えているのか。  
安心まちづくり室担当課長  
基本的に多様性のある整備を考えており、平常時、広場を自由に使うことは可能であると考えるが、今回の計画は防災上必要な機能を検討するとしているので、平常時の活用については、引き続き検討する。

予防接種のイラスト

3年度において、山手南4丁目1号線など6路線の舗装修繕を行う予定。施工時期については、3年11月～12月頃を予定。

や「子どもから高齢者、いのある人が交流を深め点」という「ンセブトでが、今までの公園との違  
緑のまちづくり室長

トの農体験ゾーンに、体験学習施設を設け、緑化啓発食育を学ぶことができる施設を整備する予定。

説明・調整は遅いのでは。今までの熱意は、進めていく上で何よりも未来室担当課長

あるのは承知している。出された課題等は全局的に対応するようにして、互いに愛される施設にしたい。